



ふれあい

湖南省立甲西中学校 令和8年(2026年) 3月24日 No.378特別号

ご支援、ありがとうございました

年度末を控え、皆様には何かと気ぜわしい日々をお送りのことと存じます。今年度も地域の皆様には大変お世話になりありがとうございました。振り返ってみますと、職場体験や体育祭、文化祭、文化体験講座など保護者の皆様や地域、事業所の皆様のお力を借りながら学校の行事をすすめていただきました。

また、3月6日(金)には、温かい雰囲気の中で、第77回卒業式を挙行了しました。夜間学級の生徒を含め128名の卒業生が、それぞれの新しい道へと巣立ってくれました。前日には1・2年生全員で、卒業生への祝福と感謝の気持ちを込めて、教室や会場の掃除や飾りつけを丁寧に、心を込めて取り組んでいました。今、在校生はそれぞれ進級に向け、また新入生を迎えるために準備をしております。私たち教職員も、そんな子どもたちに負けない十分な準備をして、来年度に備えたいと思っています。

地域、保護者の皆様には、本年度に変わらぬご支援をいただきますようお願いいたします。

地に足を付け

中国の故事に「少年老い易く、学成り難し。一寸の光陰、軽んずべからず。」という言葉があります。この言葉のように、時の経つのは早く、気がつけば中学校生活の一年も終わりを迎えようとしています。

日常の授業はもちろん、数々の学校行事をとおして、喜び、悔しさ、楽しさ、苦しさなど、気持ちを大きく動かされる出来事が山のようにあったはずなのに、今はもうどれも遠い過去のようです。それでいて、この一年間にどれだけ成長が見られたのかといえば、少々自信がなかったりもします。

とはいえ、丁寧に振り返ってみると、「自分はこれだけはがんばった」といえる部分では、大きく成長があったはずで、地に足を付け、一步一步努力を重ねてきたことは、その成果がなかなか見えなくても、それでいて確実に身につけているものです。4月からの学校生活に向けて、この一年間で自分にはどういった力が身についたか振り返ってみてください。

(校長)

4月 行事予定

- 8(水) 家庭の日・着任式・始業式(2,3年生のみ)
給食なし・式前日準備
- 9(木) 入学式(午後)給食なし
2,3年生は午前中授業で下校
午後の入学式は2,3年生代表者のみ
- 10(金) 家庭の日・給食開始
⑤⑥生徒会オリエンテーション・部活見学
- 13(月) 夜間学級入学を祝う会
- 14(火) ⑤⑥1年交通安全教室
- 15(水) 家庭の日
- 16(木) 生徒会委員会・3年生内科検診
- 20(月) ⑤⑥生徒会議案書討議・PTA 委員総会
- 22(水) 家庭の日
- 22(水)~28(火) 二者懇談会
- 22(水)~24(金) 3年生修学旅行
- 27(月) 家庭の日
- 28(火) 入部届締め切り
- 30(木) 3年学力学習状況調査・部活集会



5月 行事予定

- 1(金) 全校集会・市内祭礼・3年生学学調査(英語)
- 8(金) 家庭の日・PTA総会書面決議
- 14(木) 第63回春季体育大会
- 15(金) 第63回春季体育大会
- 18(月) 家庭の日・教育相談(~25日)
- 20(水) 家庭の日
- 22(金) 1年生校医検診
- 25(月) 生徒総会リハーサル
- 26(火) ⑤⑥生徒総会
- 27(水) 家庭の日
- 28(木) 全校歯科検診
- 29(金) 2年生校医検診・⑥小中連絡会



小6体験入学・中学校生活を体験

2月13日（金）、令和8年4月の入学を控えて、三雲小学校と三雲東小学校の児童が体験入学のために来校しました。本校の玄関に着くやいなや、教師の姿に気づいた児童が、「こんにちは。今日、よろしくお願いします。」とロクに丁寧にあいさつをする姿に感動しました。また、「校舎が綺麗。」「廊下が広い。」等、目を輝かせながら話をする姿が初々しく映りました。生徒会役員が小学生を多目的ホールへ誘導し、全体会が始まりました。

生徒会長のあいさつ、さらに執行部の役員が写真を多く取り入れたスライドの資料を使い、学校生活や行事等の紹介をしました。小学生は、興味津々といった表情でしっかりと説明を聞いていました。

その後、各教室に分かれての授業体験となり、中学校の各教科担当教員が進めるとともに中学生も授業に加わり温かい雰囲気の中で小学生と交流する姿がありました。理科では携帯用カイロを作成したり、美術では水墨画を描いたりしました。

また、体育では甲西中ソーランを体験しました。短時間でしたが、すぐにも体育祭（甲西中ソーラン）のリーダーができるくらいの完成度でした。グループ対抗によるクイズ形式の授業もあり、30分という短い時間でしたが、小学生はいきいきと体験授業に取り組んでいました。再度、多目的ホールへ集合し、生徒会副会長のあいさつで閉会となりました。大きな希望を持って入学式を迎えてくれることを願っています。



卒業生の皆さんへ感謝

卒業生に皆さんから、「学校沿革」のプレートが卒業記念品として寄贈していただきました。学校の沿革とは、学校の歴史や変遷を記録したもので、一般的に「学校沿革誌」や「学校沿革史」と呼ばれます。日本の学校制度は、古代から現代まで社会の変化に応じて進化してきました。今年度の卒業生は15年前の東日本大震災の年に産声をあげ、卒業するその年に滋賀県内初の「夜間学級」が本校に開設された年に卒業を迎えた年とも重なります。大きな出来事や節目を飾る年の卒業生となりました。この先将来にわたり、心にそして記録に刻まれる貴重な記念品を頂戴しました。プレートは玄関に掲示しています。



地域の方々の支えに感謝

年間を通した本の読み聞かせボランティア、今学期はさらに家庭科の被服の単元で裁縫ボランティア、音楽の授業では「箏」のボランティア、らくらく勉強会の支援員のみなさまにも協力をいただきながら、多くの方々に学習支援で子どもたちを支えていただきました。

ボランティアさんの中には、「子どもたちから元気をいただいています。」「小学校からのつながりで、成長した姿を見ると嬉しくなります。」などの声をいただき、地域と学校がともに支え合いながら歩いていける温かい関係をこれからも大切にしていきたいと思っております。子どもたちも多くの大人に見守られ関わりを結んでいただけることについて、「安心感」をもって授業に臨めるので、とても落ち着いた雰囲気の中で授業が進められていることにも感謝申し上げます。小学校の時とはまた違う子どもたちの姿を多くの方々に観ていただく機会が増えれば増えるほど、学校全体の落ち着きにつながると思っております。今後ともお力添えをいただきますようどうぞよろしくお願いいたします。

一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。次年度も引き続きお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。